



Wordpress School

<WordPress5.0 グーテンバーグ編>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

このレポートの著作権はビジネス慶(明石正雄)に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。
著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましたも、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

【推奨環境】

このレポートに記載されている URL はクリックできます。

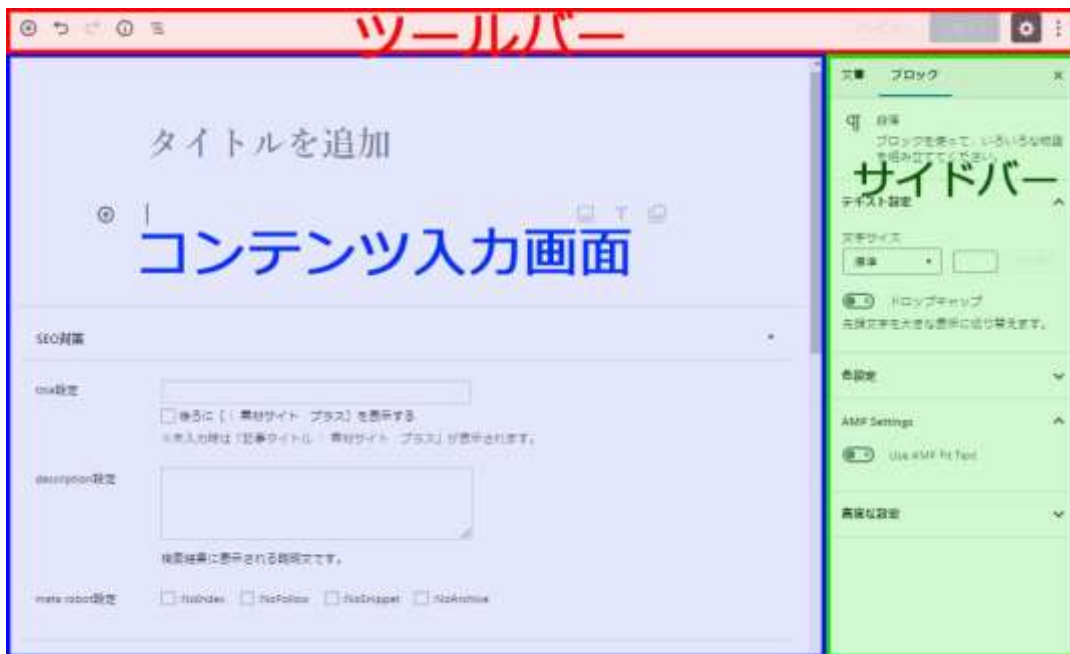
できない場合は最新の AdobeReader を下記のページよりダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

WordPress5.0 がリリースされ、エディタが新しいものになりました。
今までとはかなり違った内容になっている為、内容を整理するついでに基本的なところを簡単にまとめてみました。

エディタ画面について

新しいエディタ画面は下記の様になっています。



新しいエディタは、ツールバー、コンテンツ入力画面、サイドバーの3つで構成されています。
この後、それぞれの構成について説明します。

ツールバーについて

ツールバーは画面上部の赤枠の部分です。
各ボタンは下記の様になっています。



旧 Ver では記事編集スペースの上にあった機能ボタンですが、今回からは分散した感じですが。慣れないとあの機能ボタンはどこ？と戸惑うかも...

まずは左から順に説明していきます。

まずは左側のボタン、左から...

- ・ブロックを追加
- ・取り消し
- ・やり直し
- ・コンテンツ構造
- ・ブロックナビゲーション

この様な順に並んでいます。

取り消しとやり直し以外はブロックについてのボタンです。

このブロック、聞き慣れない言葉ですが、後のコンテンツ編集画面で説明します。

右側のボタンは、左から

- ・下書きを保存
- ・プレビュー
- ・公開
- ・設定
- ・ツールと設定をさらに表示

この様に並んでいます。

下書きから公開までは説明は不要かと思われませんが、設定とツールと設定をさらに追加は今回から変わった点ですね。

この2つのボタンはサイドバーに表示される各種設定欄です。

設定の方は、歯車の様なボタンをクリックすると、サイドバーに色んな設定項目が現れます。

もう一度設定をクリックするとサイドバーが消えます。

旧 Ver の編集集中モードで書きたい時はこのボタンを押せばOKです。

サイドバーの内容については、また後で説明します。

コンテンツ編集画面について

コンテンツ編集画面は、旧 Ver の記事を書くスペースです。

非常にシンプルになり、また以前のビジュアルとテキストの切り替えもなくなったので、最初はどこに行った？と戸惑いますね。



コンテンツ編集画面は、ちょっと今までと違って変な感じです。

シンプルになったとも言えますが、色んな機能ボタンが分散したとも言えます。

まずタイトルを追加と大きく書かれている場所が、記事タイトル記入場所です。

ここにタイトルを入力すると、その上にパーマリンクが現れます。

パーマリンクは今まで通り編集ボタンを押せば編集できますが、タイトルをクリックしないと現れないのがわかりにくいかも...(サイドバーにも出ますが...)

またここで一番戸惑うのが、「ブロック」という概念ですね。

今までのエディタにはなかっただけに、何これ？と思われる方も多いかもしれません。

ブロックはいわゆるパーツ(部品)というイメージがわかり易いでしょう。

文章や画像、見出しなどをそれぞれの部品として分けて挿入する、と言うとイメージしやすいかも。

文章を書く時は「ブロックの追加」をクリックして、ブロックの種類を選びます(ブロックの追加は、文章の最後に Enter を押すだけでも追加されます)

文章を書いたら段落に、見出しは見出し、画像を挿入する際は画像など、それぞれの項目に合わせます。

「ブロックの追加」の追加ボタンの右側には、画像、見出し、ギャラリーを追加するボタンがあります。

普通の記事(文章)は段落を使用します。



段落や画像以外にもギャラリーやリスト、引用など、色々なタイプが選べます。

最初は一々選ばなきゃいけないのが面倒...とも感じますが、ブロック分けしておけば順番を後で入れ変えたり出来るなど便利な点もあります。

←の窓を下にスクロールするとソースコードや動画、続きを読むなどの項目があります。

YouTubeなどのSNSコンテンツを埋め込むためのブロックもあります。

コンタクトフォーム 7 などの、ショートコードを入れるブロックもあります。

ショートコードはブロックの追加→→「フォーマット」内にある「ショートコード」を使います。

ショートコードのブロックに、直接ショートコードをペーストすればOKです。

以前に用にテキストエディタに変えて…の作業は不要です。

また記事を書いていると、下記の様な設定ボタンが現れます。



このボタンは、ツールバーにまとめる事が出来ます。

右上の三つの点の「ツールと設定をさらに表示」をクリック→2 段目の「ブロック・文書ツールを同じ場所にまとめる」をクリックすると出来ます。

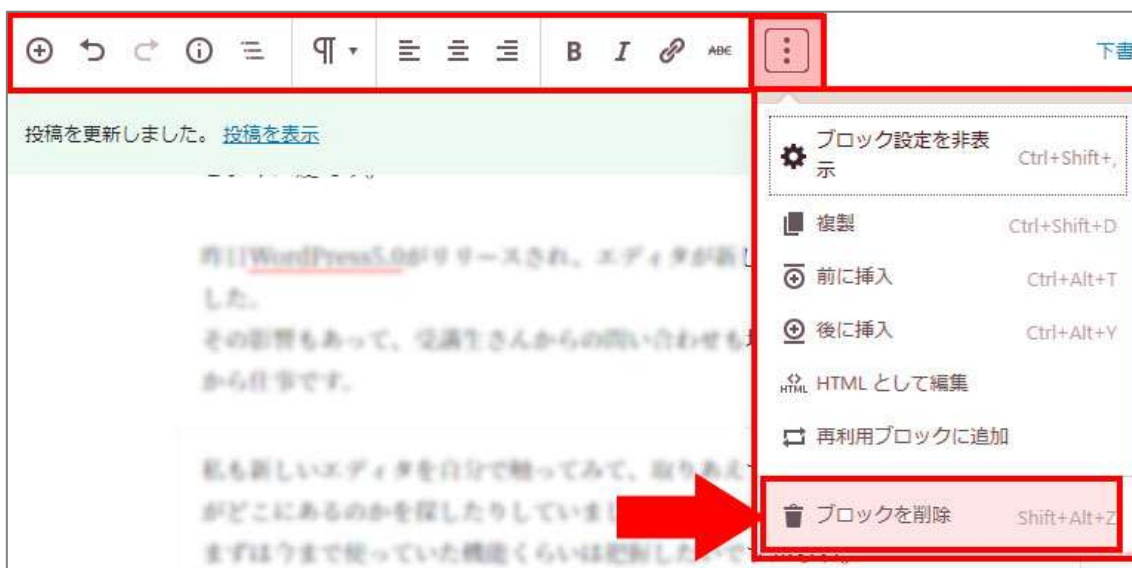
ブロックにくっついて来て見難い！と感じるなら、ツールバーにくっつけてしまった方が楽でしょう(私はそうしました)

くっつけると↓の様になります。



ブロックを削除する場合は、削除したいブロックをクリック後、記事編集のツールの点3つのアイコンをクリックすると、↓の様に窓が開きます。

一番下に「ブロックの削除」がありますので、これをクリックすればOKです。



サイドバーについて

サイドバーは今まで以上に色々な機能が表示できるようになりました。

右上の歯車のアイコン(設定)をクリックすると表示/非表示出来ます。

各ブロックの属性ごとに表示される内容も変わってきますので、ブロックの属性分けは必要ですね。



「設定」→「文章」をクリックすると、←の様な画面が現れます。これは旧 Ver のサイドバーとほぼ同じで、ステータスや公開状態、カテゴリーやタグ、アイキャッチ画像載せついで出来ます。パーマリンクの設定もここで出来るようになりました。

この辺りは旧 Ver とあまり変わっていないので、あまり戸惑うところはないかと思います。

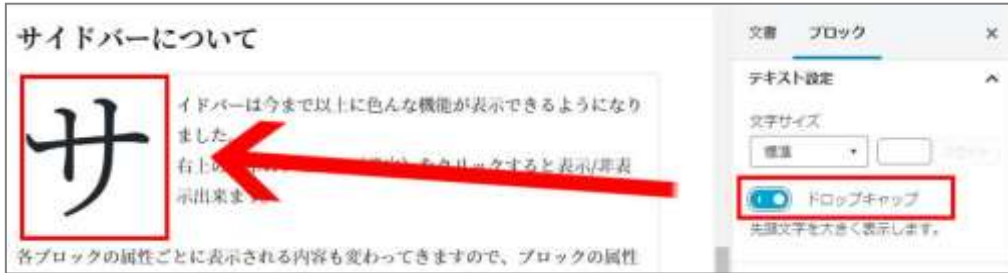


テキストブロックの場合、ブロックをクリックすると「テキスト設定」や「色指定」の画面が現れます。

今回からプラグインなしで文字サイズや色の変更が出来るようになりました。

文字のサイズは4パターンです。

また、↓の様に「ドロップキャップ」を有効にすると、1次目のみ大きく表示する事も出来ます。



また、新エディタではブロック毎に文字や背景色を指定する事が出来ます。



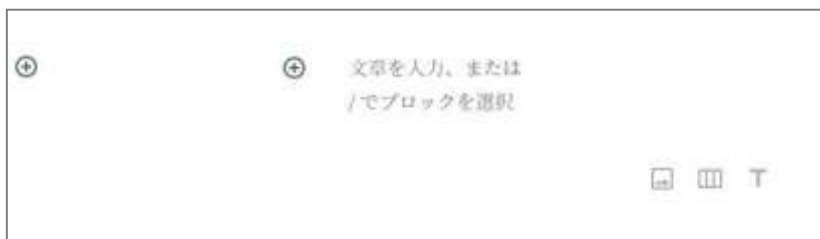
色は背景色と文字色それぞれに設定出来ます。
色の微調整は最後の虹色で出来ます。
背景色はブロックごとに設定出来るので、今まで以上に自由度が
上がりました。
強調したい部分などは、ブロック毎に色付けするなど、色々工夫
が楽しめそうです。
色が見難い場合は、ちゃんと警告が出ます。
ただ、文字色を変えてしまうと、選択した文字だけ色を変えるの
は無理の様です。
元に戻したい時は、「クリア」をクリックすれば元に戻ります。

さらに記事内でカラム設定が出来ます。



これは今までの記事編集では出来なかったもので、私的には嬉しい機能です(その前にテーマで出来ていましたが、今後はデフォルトで出来るようになったのが嬉しいです)
画像を貼りつけて、その横に文字を配置する事がプラグイン無しでも出来るようになったのは大きいですね

カラムを使う場合は、「ブロックの追加」でカラムを選択します。



カラムを選択すると、↑の図のように表示されます。

カラム内もブロックの概念はそのままなので、まずはカラム内で「ブロックの追加」。

画像の場合は画像を、文章の場合は文章のブロックを選択します。

ちょっとわかりにくいですが、↑の場合は「ブロックの追加」で画像を選んでから画像をアップロード、そのご「ブロックの追加」で段落を選んでいきます。

カラム数はカラムにしたブロックを選択すると、右のサイドバーにカラムの設定が出てくるので、ここでカラム数を変える事が出来ます。

便利なのですが、見にくいのでブロック追加したっけ?となってしまう事も…

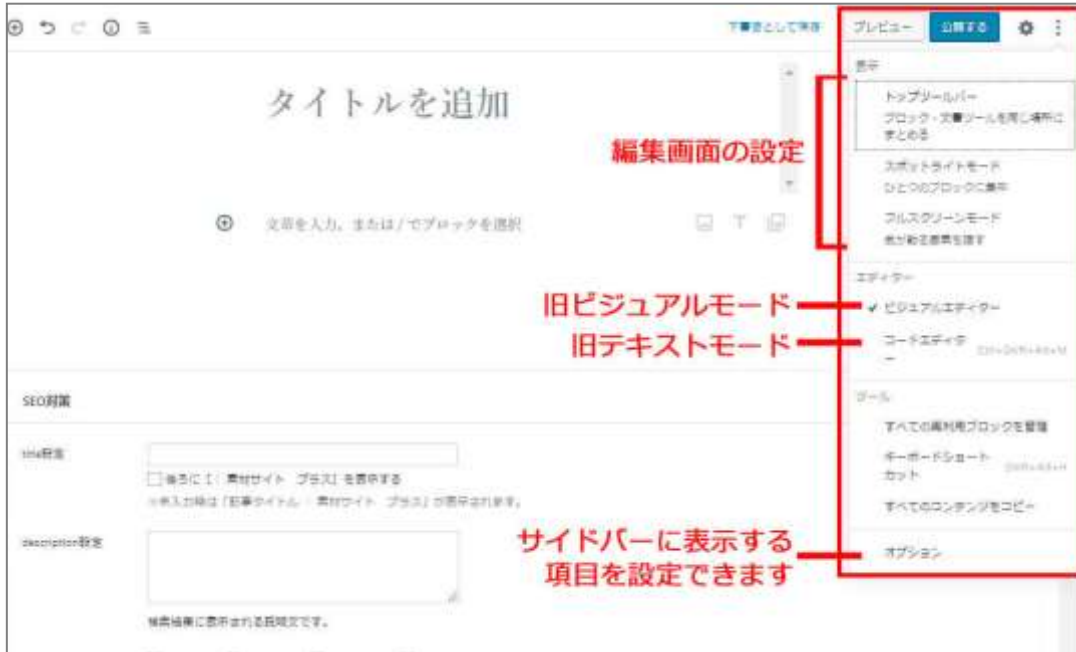
私も最初は慣れないせいか、ここで悩みました。

ただ、慣れると非常に便利な機能だと思います。

ツールと設定をさらに表示について

一番右の三つの点は、「ツールと設定をさらに表示」です。

ここではより詳細な設定が出来るようになります。



この部分は主に編集画面モードに付いてです。

ちなみに旧エディタのビジュアルモードやテキストモードはここにあります。

ただ、新エディタではブロックに直接ショートコードを埋め込む事が可能なので、テキストモードを使う頻度は減るかな～と言う気がします。

以上、簡単ですが、新エディタを使って解説しました。

ただ、自分も初めてなので、まだまだ理解していない面が多いです。

他にも画像に文字を入れたり、テーブルを入れたり、かなり色々な機能が追加されているようです。

慣れれば旧エディタよりも使いやすいかも...?と思っています

どっちにしても今後のワードプレスはこの新エディタでやっていく事になるので、こちらに切り替えた方がいいのかな、と思います。

今はプラグインで旧エディタも使えるので、時間がある時に少しずつ慣らしていくといいでしょう。

〈おまけ〉WordPress用語集

※WordPress=WPで統一しています

名前	説明
アイキャッチ画像	1記事に1つ設定出来るサムネイル画像の事
アーカイブ	ある特定の項目や条件で分類した記事の集まり、一覧の事
アーカイブページ	上のアーカイブを一覧にしたページの事
Akismet	スパム対策機能を持つプラグインの事
アバター	チャットや掲示板で使う、自分自身を表したアイコンや画像の事
RSS	Webサイトの更新情報等を配信する時に使う共通フォーマット
ウィジェット	Webサイトの表示要素を、パーツとして自由に配置する為の機能
カテゴリー	ジャンルによって記事を分類する事。固定記事はカテゴリーを設定できない
管理者	複数人で使える WP において、全ての機能を利用出来るユーザーの事
寄稿者	記事作成に限定された権限を持つユーザー
キャッチフレーズ	Web サイトの内容を簡単に要約した要約文。サブタイトルの事
Gutenberg (グーテンベルグ)	WordPress5.0 より標準になった新しいテキストエディタ(記事作成画面)
クラシックエディタ	変更前の記事作成画面。最新はグーテンベルグ。
権限グループ	管理者・投稿者・寄稿者など、WP の権限に合わせたグループ
コアファイル	WP をダウンロード/展開した際に最初から含まれているファイル群
公開状態	投稿や固定ページが Web 上で見られるようになっている状態の事
公開設定	記事の編集画面で、どのような状態で保存するかを設定表示する項目
公式テーマ	WP 公式サイトでディレクトリに登録されているテーマ
公式プラグイン	WP 公式サイトでディレクトリに登録されているプラグイン
更新	WP に関係するプログラムのバージョンアップの事
購読者	記事を読覧できるユーザー・訪問者の事
固定ページ	WP で記事を公開する為の仕組みの一つで、投稿記事とは性質が異なる。 詳細についてはこの用語集の末尾を参照
子テーマ	大元のテーマを変更する事無くカスタマイズする為の仕組み
ゴミ箱	投稿や固定ページで不要になった記事を一次的に保管する場所
サイトアイコン	ファビコンの事で、ブラウザのタブやブックマークに表示される画像の事
サイトアドレス	WP で作った記事が公開される URL。サイト URL やホームの事。
サイトのタイトル	サイト・ブログの名前の事。

名前	説明
サポートフォーラム	WP の疑問点や問題を解決する Q&A のコミュニティ
サムネイル	WP の特徴の一つで、自動的に縮小された 3 種類の画像の事
Jetpack	公式プラグインの一つで、複数の機能拡張をパッケージ化したもの
CMS	Content Management System(コンテンツ・マネジメント・システム)の略。 テキストや画像、レイアウト情報などを一元的に保存管理し、Web サイトを構築/編集するソフトウェアのこと
集中執筆モード	記事の作成・編集画面で、記事を書くのに最適な画面表示の事
承認機能	コメントやトラックバックに対し、管理者が表示を許可/不許可出来る機能
ステータス	作成中の記事が、どんな状態で保存されているかを示すもの
スパムコメント	記事に関係のない大量の売り込みコメント
ソーシャルリンクメニュー	ソーシャルメディアなどのアイコンの自動表示機能
タグ	WP では投稿記事に使える、キーワードでグルーピングする為の仕組み
タクソノミー	投稿を作成された記事を分類する仕組み
ダッシュボード	WP にログインして最初に表示される画面
追加 CSS	デザインを微調整したい時に使う機能の一つ。上級者向け
ディスカッション	コメントやトラックバック、ピンバックなどの機能を設定ページ
テキストエディタ	HTML を直接編集して本文を入力できるモード
テーマ	一般的なブログの「着せかえ」や「スキン」の事。 WP ではテンプレートと CSS を組み合わせて提供される
テンプレート	Web サイトを構成する為の要素が書かれたファイルの事
Twenty シリーズ	WP の開発元が提供しているシリーズ化された公式テーマの事
投稿	ブログの様に記事を公開する為の仕組みの一つ
パーマリンク	記事やカテゴリ、アーカイブのページなどに付与される URL
ビジュアルエディタ	HTML を気にする事無く、文章作成ソフトと同じ様に記事が書けるモード
プレビュー	公開前の記事を試しに表示して確認する機能
ブログ	記事を時系列に並べて構成する Web サイトの総称
ブロック	新テキストエディタ Gutenberg(グーテンベルグ)の要素。
メディア	画像や動画、音声、PDF など、テキスト(文字)以外のファイルの事

名前	説明
メディアライブラリ	メディアを一括/集中管理する為の仕組み
メール投稿	WP の管理画面を経由せず、メールで投稿する機能
有効化/無効化	プラグインやテーマを利用する事を有効化、停止する事を無効化と言う
予約投稿	記事や固定ページを未来の時間に設定し、自動的に投稿する機能
リビジョン	記事の自動保存がどのタイミングで何回保存されたかを管理する機能
WP アドレス	WP のプログラム一式が実際に設置されているディレクトリ

「投稿」の特徴 向いているページ ・ブログの記事 ・最新情報など ・随時更新される お知らせ	<ul style="list-style-type: none"> ・日付順で記事が書ける ・各記事に時系列を持つ ・記事は投稿された日時の降順で表示される ・カテゴリやタグでグルーピングが可能 ・グループ毎にアーカイブ表示が出来、本文を要約した抜粋が利用可能 ・RSS の出力には投稿の記事が利用される ・「先頭に固定表示」等の機能で Web サイトのトップページ等と連携可能
「固定ページ」の特徴 向いているページ ・ReadMe など紹介ページ ・ランディングページ ・お問い合わせページ ・サイトマップ ・自己紹介ページ ・お知らせや告知 ・特定商取引ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・各記事が独立したものと定義される ・時系列を持たない ・複数の固定ページでは親子関係を設定して階層化出来る ・カテゴリやタグでのグループ化は出来ない ・固定ページだけをまとめるアーカイブはなし ・アーカイブがないので抜粋もない ・RSS には出力されない

あとがき

【著者】明石正雄(ビジネス慶)

21年と半年の会社員生活に終わりをつけインターネットビジネスの世界に飛び込む。

コネなし、スキルなし、マインドなしでスタート。

紆余曲折を経てたくさんの方々の協力のおかげでワードプレス講座を開催中。

人に自分が持つスキルを教える「教育」という世界でインターネットビジネス成功のメソッドを研究し展開しています。

料理が趣味で子供と一緒に料理をするなど、食に関してはこだわりあり。

SNS では自分で作った料理の投稿をしています。

無期限サポートと代行サービスでフルサポート

[超初心者の WordPress 講座](#)

- ・WordPress が難しくてブログが作れない…
- ・解説サイトを見ても専門用語が多くてわからない…
- ・試してみたけれど、WordPress から先に進めない…

このような悩みを解決するために作成した講座を展開中です。

<内容と特徴>

- ・作業の順番通りに解説した、わかりやすい画像付きマニュアル 12 章(総 400P以上)
- ・困った時の作業作成代行サービス(期限半年:回数制限なし)
- ・無期限サポート(メールや LINE)
- ・ワードプレスとネットビジネスを支える特典付き

あなたのご参加をお待ちしています。

詳しくはこちらで確認してください。

[フルサポート 超初心者の WordPress 講座](#)

ビジネス慶のブログやSNS等

ブログ(WordPress School): <https://member.w-black.com/>

ブログ(料理とIT): <https://w-black.com/>

ブログ(ポイントサイト攻略): <https://tsuukinjikan0m.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/attractandplus>

YouTube: <https://www.youtube.com/channel/慶チャンネル>

インスタグラム: <https://www.instagram.com/kei107000/?hl=ja>

ツイッター: https://twitter.com/masao_so